

①



コンテナ

日興貨物運送と書いてある土台の上に、なんて書かれているか分からないコンテナが乗っていた。現在は使われていないようで、その周辺にはたくさんゴミのようなものが置かれていた。

②



やぎ

広い敷地の中にヤギが10匹くらい飼われていた。飼育している人に話を聞くと、父の趣味らしい。付近に何か所かヤギが飼われていたので、都農の特色かもしれない。

③



ソーラーパネル

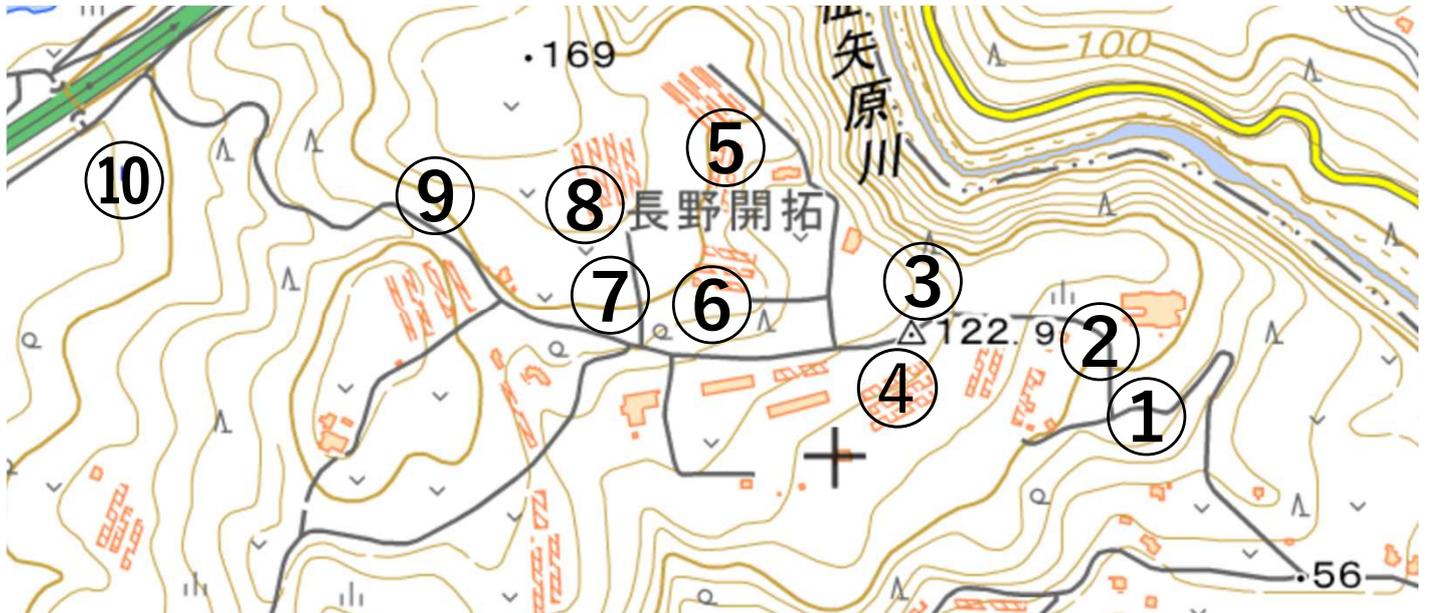
坂をずっと上っていきときれいに並ぶソーラーパネルを発見！他にも工事中のソーラーパネルもあった。標高の高い所にあるため太陽の光を直接受けることができ、最適な場所である。

④



うし

この辺りには牛舎が多く存在し、黒牛が育てられていた。周囲を歩くと牛特有のにおいがプンプンして臭かった。小屋もいくつかあったが使われていないものもあった。



⑤



空家

小道を登ったところに空き家があった。設備なども残ったままで、外見は使われているようであったが、中までみると動物も人影もなく、そのまま放置されているようであった。地域には、このような建物がたくさんあるのだろうか。

⑥



菅原神社

道中に鳥居がいきなり出現！特に建物はなく階段がプラスチックだった。鳥居の先には岩がたくさんあった。奥に祠があった。ゲーグルマップにも出ていなかったのでもアでもない。

⑦



梅

空き家に続く小道を登っていたら、大量の梅発見！とても美味しそうだったが管理されていなさそうだったので何か有効に活用できそう。

⑧



お墓

お墓があった。その土地に住む人たちが管理しているようである。きちんと管理されていた。地域の人に話を聞くと、ご先祖様をとて大切にしているため、このような綺麗にしているらしい。

⑨



赤土

普通の土ではない、土砂崩れのような場所があった。自然災害の後かと思ったが、人の手が加わったような跡があった。人為的にこのようにしているのかもしれない。話は聞けなかったが、定期的にトラックが通行している。

⑩



田んぼ

下り道を進むと大きな田んぼがあった。ちょうどこの時期には田植えが終わっていた。近くの高速道路の下に位置している。しかし、この田んぼの所有者の家などは見つからなかった。



協力してくれたおばあちゃんと一緒に写真撮りました。

まとめ
フィールドワークを通して都農町で様々な発見があった。東都農の中でも私たちの範囲は少し山奥であったため、人との出会いは少なかったものの充実した実習だった。特に牛舎や養鶏場がたくさんあり畜産が盛んであることを改めて感じさせられた。また、地図上では家屋らしいものがあったも、実際に足を運んでみると誰も使われていない空き家などがあり、フィールドワークを通さないと得ることのできない知見が多くあった。これから様々な地域に足を運んでフィールドワークを行うと思うが、班員それぞれが今回の調査で学んだことを大いに活かして、より良い実習にすることができるように誠心誠意取り組んでいきたい。

感想

フィールドワークに行くことをワクワクしていたけど実際に行ってみると過酷でも勉強になった時間だった。都農町という町について深く知れたことで都農ワインやその他の産業にも興味を持つことができた。現地に行ってみないとわからないことがたくさんあって、景色やにおいを直接感じることができた。(河野)

初めてのフィールドワークで不安な点も多々あったが、最後まで何とかやりきれたのでよかった。フィールドワークをすることで、実際に使われていない空き家があったり、現地の人から有益な話を聞けたりと、ゲーグルマップなどでは分からないことも多く知れたのでこれからのフィールドワークも楽しみになった。(宇都)

今回の初めてのフィールドワークでは、知らない土地を歩いて調査するということが不安なところもあったが、地域の方の協力もあり、スムーズに調査することが出来てよかった。実習の前に動画で都農の現在について見てはいたが、実際に現地へ足を運んでみると、映像では伝わらない、匂いや景色があり、自分で感じることの大切さを学んだ。(大谷)

自分の班の地図を見たときは、マップにできる資料はあるのかと不安だったが、行ってみると牛やヤギがたくさんいる自然がいっぱいな素敵なところだった。また、空き家が多かったり、使われていない畑、整備されていない道路など都農の問題を目で見て確認することができた。(新村)

